

ブロックエディタ（Gutenberg） サイトのタイトル マニユアル

サイトのタイトルとは

サイトの名前を表示します。ブロックを更新すると、ブロックが使われているすべての場所で変更が適用されます。ブラウザのタイトルバーや検索結果にも表示されます。

おすすめ度



図表による使い方マニュアル

STEP 1

挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「サイトのタイトル」を選択。

STEP 2

設定



設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

設定できる内容

ブロック挿入時の場合

サイトのタイトル

サイト名を表示して編集できます。サイトのタイトルは通常、ブラウザのタイトルバーや検索結果などに表示されます。「設定」>「一般」でも利用できます。

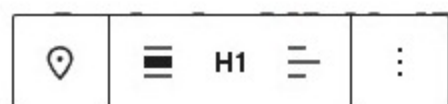
タイポグラフィ

色

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

サイトのタイトル挿入時（メニューバー）の設定



メニューバー

選択アイコン



現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

配置



画像の配置を画面いっぱいの「全幅」、コンテンツ幅いっぱいの「幅広」の2種類から選択が可能。

文字揃えアイコン



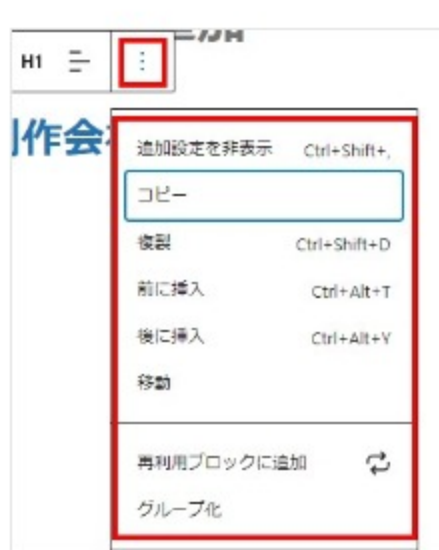
入力した文字を左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

見出しの種類選択



デフォルト(当初)で見出し2（H2）の設定ですが、H1～H6まで選択が可能

ブロック編集



設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。
複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除

まとめ

コスモ企画の個人的な考え方ですが、一般的には使用しないツールと考えています。使い方も覚える必要はないと考えます。